

診療科
NEWS

呼吸器内科からのお知らせです!

呼吸器内科では、喘息、慢性閉塞性肺疾患(COPD)、肺がん、肺炎、抗酸菌感染症、間質性肺炎など肺や気管支といった呼吸器系の疾患に対する診療を行っています。

高齢化社会における加齢や喫煙などの生活習慣によって、呼吸器疾患の患者数は増加傾向にあります。当科では、詳細な病歴聴取や身体診察、呼吸機能検査や胸写・胸部CTといった画像検査などを通じて正確な診断を行い、患者さん一人ひとりの状態に合わせた最適な治療を行っています。また、ワクチンによる感染症予防や呼吸リハビリ

・環境整備といった生活指導にも注力することで、患者さんの健康状態の維持・向上に努めています。さらに、他科・多職種との連携や病診連携についても力をいれており、患者さんが安心して治療を受けられるようサポートしています。咳や痰、息切れ、胸の痛みや胸部画像異常など、精査が必要な患者さんについてぜひご相談ください。



外来医師担当
スケジュール

	月	火	水	木	金
1 診	大畑 秀一郎	山路 義和	深津 愛祐美	大畑 秀一郎	山路 義和
2 診	松森 耕介	松田 和樹		松森 耕介	松田 和樹

※初診受付は11時までです。

表紙の
はなし

Fresh Smile

フレッシュ・スマイル

期待の新星! 徳中で働くフレッシュなルーキーが、未来のビジョンについて語る!



臨床研修医(入職1年目)

かとう しょうた
加藤 翔太

幼少期から医師である父の姿を見て自然と医師を志すようになりまし。両親から医学部受験を強制されなかったこと、浪人することになった際も快く許してくれたことに心から感謝しています。知り合いの医師からは「医師である前に、人として当たり前のことを、当たり前にすることが大切」とアドバイスを受けてきました。以来、無遅刻・無欠勤、挨拶を心掛けています。当面の目標は早く仕事に慣れること。常に学ぶ姿勢を忘れず、患者さんはもちろんスタッフからも信頼される医師を目指して、日々頑張りたいと思います!



臨床研修医(入職1年目)

さかい ゆりこ
境 友梨子

学生の頃は疾患ごとの知識を詰め込むことがメインでしたが、医師として患者さんを診るためには、自ら情報を引き出して問題点を挙げ、解決していかなければなりません。そのために必要な知識の量も質も、学生までのそれとはかなり違うと痛感しました。常に「自分だったらどうするか」という視点を持ち、経験から多くの学びを得ています。徳中には目標にしたい先輩方や親身に指導して下さる先生方がたくさんいらっしゃいます。その背中を追いかけながら、山口県の医療の力になれるように日々精進していきたいです!

座右の銘/人事を尽くして天命を待つ

座右の銘/七転八起

編集
後記

今号は、新棟「中央館」の特集号となりました。新しくきれいな建物となっただけでなく、防災面でもより安心できますね。個人的には、エスカレーターやプレイコーナーの新設など、若者男女さまざまな方が院内で過ごしやすい空間となっているように感じました。新しい環境に慣れるまで患者さんもスタッフも混乱もあるかもしれませんが、お困りの際はお気軽に近くのスタッフへお声がけください!



JCHO 徳山中央病院 広報誌「Smile」
春号 vol.025 2024年5月31日発行

ご意見・お問い合わせは… JCHO 徳山中央病院 総務企画課
TEL: 0834-28-4411 E-mail: main@tokuyama.jcho.go.jp
発行/JCHO 徳山中央病院
direction&design/株式会社 しろくまワークス
writing/小野理枝 photo/Photo Office MOTHER LEAF

Tokuyama Central Hospital

Smile

【スマイル】

地域のみなさまと「JCHO徳山中央病院」をつなぐ
コミュニケーションマガジン

ご自由に
お持ち帰り
ください

新棟特集号

vol.025

May.2024

P1-2

2024年5月運用開始

新棟『中央館』の第1期工事が完了いたしました

P3-4

新棟1F・2Fフロア案内

P5

新棟3F~5Fフロア案内

新棟B1F 新厨房・新調理システム
「ニュークックチル方式」

P5-6

第II期工事『中央館・エントランス』の建設について

P6

“再来受付”“採血・採尿検査受付”の方法が変わりました

P7

呼吸器内科からのお知らせです!

P7

表紙のはなし:フレッシュスマイル!

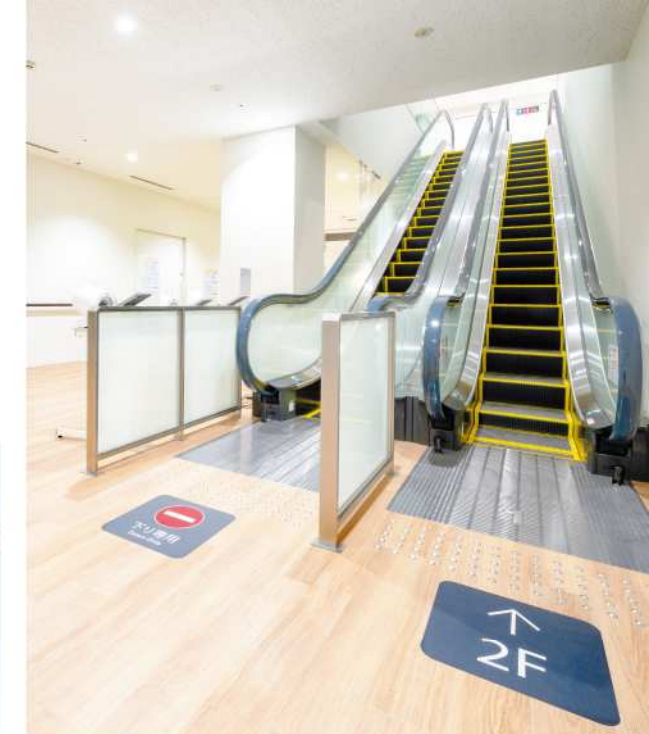
臨床研修医 加藤 翔太 臨床研修医 境 友梨子

2024年5月
運用開始

新棟『中央館』の第1期工事が完了いたしました

「すべての人に優しくわかりやすい機能的な病院づくりと、災害拠点としての機能充実」を設計コンセプトに、令和3年から進めてきた新棟の1期工事がようやく完了し、引き続きII期工事に入ります。その間、患者様や地域の皆様には多大なご迷惑をおかけいたしますが、

何卒ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。



令和6年元日に有ろう事か、能登半島地震が発生し、甚大な被害をもたらしました。亡くなられた方に心より哀悼の意を表しますとともに被災者の皆様にお見舞い申し上げます。改めて自然災害の恐ろしさを痛感し、正確な地震予知がいかに困難なことか思い知らされました。

当院は、昭和21年に社会保険病院として設立されて以来、今年で78周年を迎えます。これまで建物の増改築を繰り返してきましたが、多くの部署が老朽化の問題を抱え、特に西館は現在の耐震基準を満たしていませんでした。災害時も地域の医療を守る、災害に強い病院を目指すべく、令和3年から新棟建設工事に着工し、1期工事がようやく終了し、今回外来棟オープンの運びとなりました。何分にも当院の敷地面積が狭いため一括での工事ができません。II期工事終了は令和7年12月頃を予定しています。診療しながらの建築工事ですので、皆さまには大変なご不便をおかけしますが、何卒ご理解・ご支援のほど宜しくお願い申し上げます。

院長 沼 文隆



令和5年4月1日に看護部長を拝命いたしました。ご挨拶が遅くなりましたが、これからどうぞよろしくお願い申し上げます。

周南医療圏においても人口減少、少子高齢化等の医療を取り巻く環境は大きく変化し続けており、求められる医療も変化することが予測されます。これらの変化に柔軟に対応し、地域の皆様に信頼していただける徳山中央病院であり続けるため、微力ではありますが看護部長として誠心誠意努めてまいります。

この度、中央館がオープンいたしました。外来部門が全面移転となり、受診までの動線や手続きの流れなど変わる部分がございます。外来をご利用いただく皆様には、ご不安やご迷惑をおかけする点があるかと思いますが、どうぞお気軽に職員にお声かけいただきますようお願いいたします。

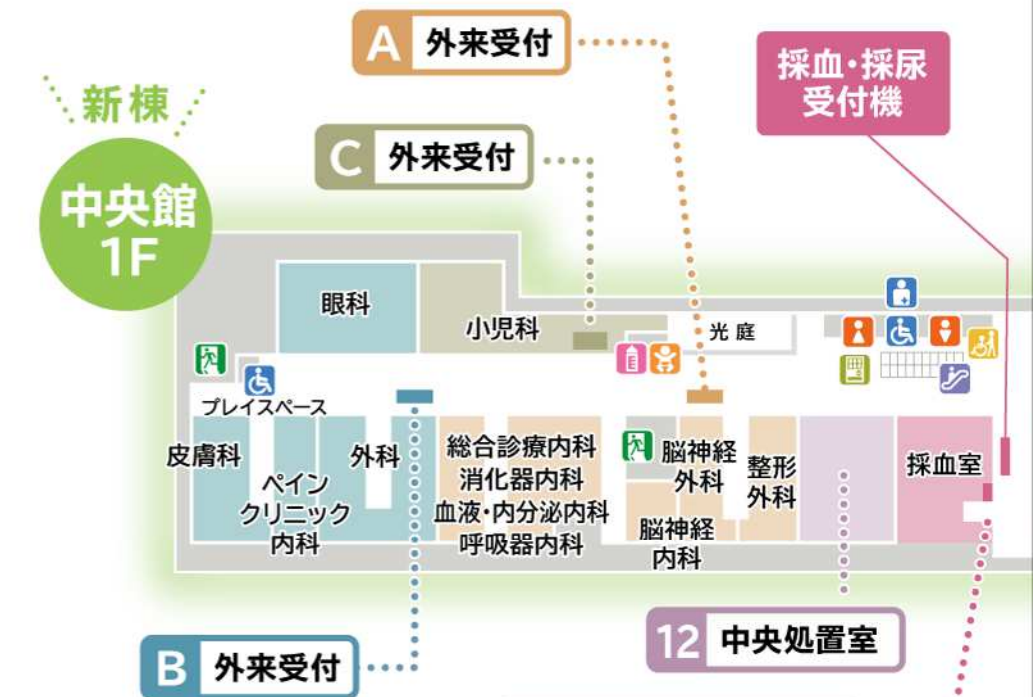
看護部長 西村 綾子



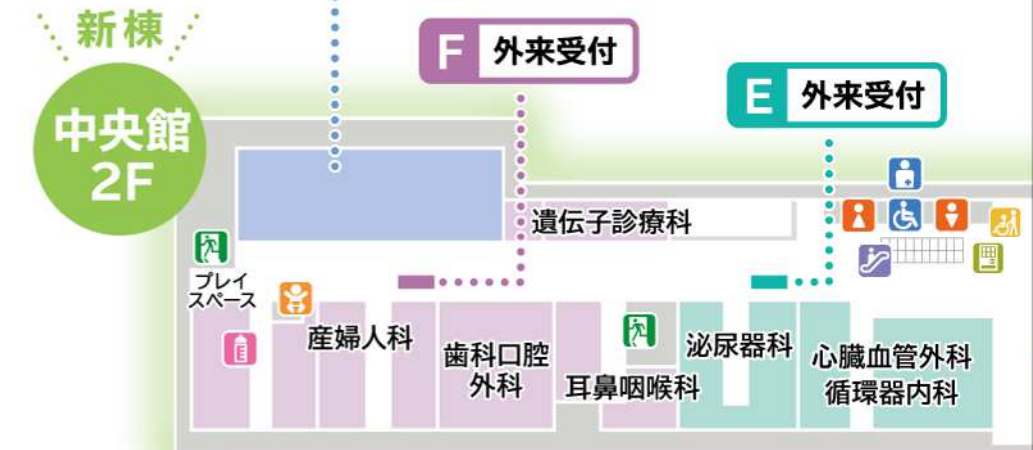
フロア案内

1F

- トイレ
- 多目的トイレ
- オストメイト
- エレベータ
- エスカレータ
- 階段
- 車いす置き場
- カフェスペース
- 授乳スペース
- おむつ替えスペース
- 自動販売機
- 公衆電話・携帯電話OK
- 非常口



2F



D もの忘れ外来
図書ラウンジ『ひだまり』

ただ今、中央館待合スペースが大変混雑しています。予約時間までこちらの待合スペースをご利用ください。(順番や待ち時間が表示されたモニターが設置されています)

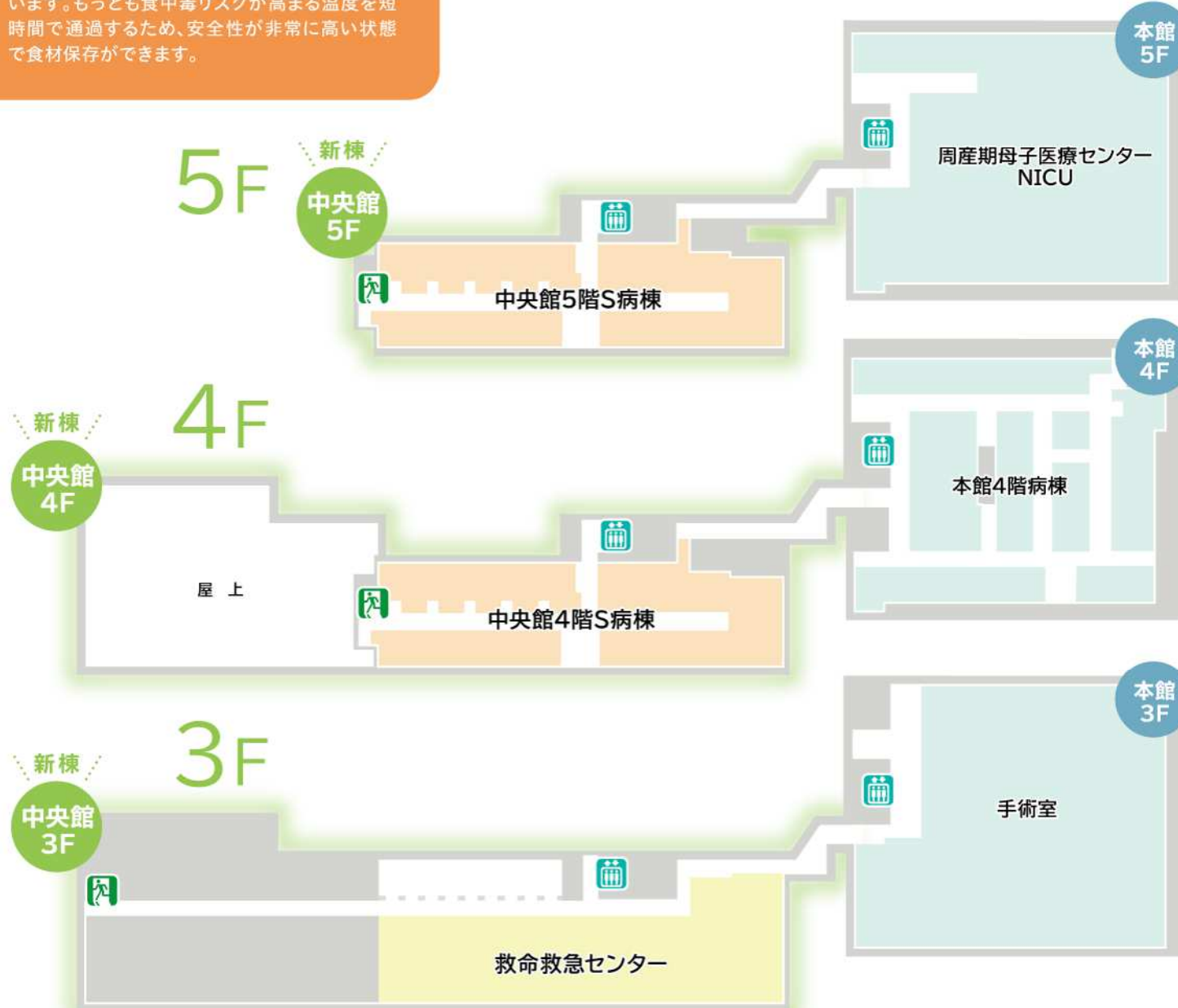
新棟へ

※2024年7月、初診受付、再来受付機の場所が東館出入口付近に変わります。変更の際は、ホームページ等でお知らせいたします。



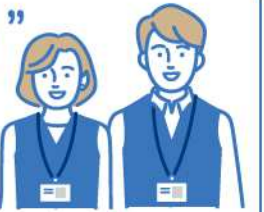
新棟 中央館 B1F

新棟B1Fは厨房が新設。新調理システム「ニュークックチル方式」は、調理後すぐに食材の急速冷却して盛り付けし、食事を提供する直前に再加熱するというもの。県内初のマイクロ波方式を導入しています。もっとも食中毒リスクが高まる温度を短時間で通過するため、安全性が非常に高い状態で食材保存ができます。



新棟(一部)完成にあたり

“再来受付” “採血・採尿検査受付”の方法が変わりました



わからない場合はフロアスタッフがご案内します!

“再来受付”

1. 再来受付機に、診察券を通してください

受付時間 / 8:00~

新 再来受付機



2. 再来受付機より、「本日の予定」という黄色い紙が印刷されます



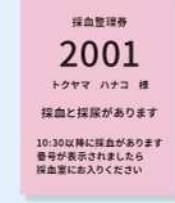
3. 保険証を当月出されていない方は、窓口へご提示して下さい

“採血・採尿検査受付”

1. 再来受付後、直接 13 採血・採尿検査受付 前の “採血・採尿検査受付機” へお越しください
2. 採血・採尿検査受付機に、「本日の予定」の紙にあるバーコードをかざしてください



3. 整理券が発券されます
4. 採血室前でお待ちください
待合のモニターに、順番や待ち時間が表示されます



★採尿がある方は、受付機から採尿カップが出てきます

採血・採尿の受付は、予約票に記載されている時間を守ってご来院ください。
(指定の予約時間より早くなることはありません)

第II期工事 『中央館・エントランス』の建設について

続くII期工事の完了は令和7年12月を予定しています。明るいエントランスホールを中心に、スムーズな動線やわかりやすい案内表示、快適な療養環境の提供、災害時にも利用できる広いスペースを確保し、災害拠点病院としての機能の充実を図ります。また、中央には地域連携・医療相談室を配置し、より地域に開かれた病院を目指します。そのほか、どなたでもご利用いただける図書室、病気の予防や早期発見に特化した健診センターを新設予定です。

